

○第5次勝山市地域福祉計画（案）にかかるパブリック・コメント意見一覧

募集期間：令和7年12月25日（木）～令和8年1月30日（金）正午

意見提出数及び件数：2名6件

No	該当ページ	意見	市の考え方	計画への反映
1	17～22	<p>「第4章」の「推進方針」と「第5章」の「推進体制」の記載内容が全体的に見て逆のような気がします。</p> <p>(例)「5-3 分野別計画との連携」は私的には「推進方針」に記載されるものと考えます</p> <p>(例)「推進方針」に個別・具体的な「手段・手法」の記入があり、"推進体制"として整理すべきと考えます</p>	<p>本計画では、第4章の「推進方針」において、基本理念や将来像をできるだけ具体的な行動イメージとして共有できるよう、地域で想定される取組や関わり方を例示的に記載しています。</p> <p>一方、第5章の「推進体制」では、計画を実際に動かしていくための仕組みや役割分担、進行管理、計画間の関係性といった、運用面・管理面の整理を行っています。「分野別計画との連携」については、こうした計画全体の位置づけや運用に関わる内容であることから、第5章に記載しています。</p>	修正なし
	17～22	<p>「5-3」の「有機的に連携」や「一体的に推進」の表現で、感覚として非常に耳当たりがよく感じますが、具体的にどうするのかもっと理解しやすい表現がいいと思います。</p>	<p>「有機的に連携」「一体的に推進」といった表現について、具体的な進め方が分かりにくいとのご指摘を踏まえ、第5章5-3の記載を一部修正しました。</p> <p>具体的には、「各分野の取組を横断的に整理し、重複や連携不足を防ぐ」としていた部分について、「関係部署間での情報共有や進捗確認を行いながら横断的に整理する」と補足し、実際の進め方がより具体的に伝わるよう表現を明確化しました。</p> <p>なお、具体的な事業内容や実施方法については、それぞれ分野別計画において示すこととしており、本計画ではそれらを横断的に位置付け、全体として調整・連携を図る役割を担うことから、「有機的な連携」「一体的な推進」という表現を用いています。</p>	修正あり

No	該当ページ	意見	市の考え方	計画への反映
2	17	4-1-3 誰もが参加できる居場所や出番をつくるについて。日々、このような目的をもってサロンを開催しているが、参加する人はいつも同じような状態が続いている。住民の意識を高める工夫をまち館職員の方々と一緒に取り組んでいきたいと思っています。	第4章 4-1-3では、従来から継続して取り組まれているサロン活動等を大切にしつつ、役割を細かく分けることや、短時間・単発でも関われる仕組みを取り入れることで、これまで参加してこなかった人も関わりやすい環境づくりを進めることを示しています。今後は、まちづくり会館をはじめとした地域の拠点を活用し、地域の実情や声を共有しながら、参加しやすい工夫や新たな関わり方を検討していきたいと考えています。	修正なし
	17	役割を細かく分けて、短時間・単発でも参加できる「負担の少ない～」この文章が何について書かれているのかわかりません。サロンですか？	ご指摘の「役割を細かく分け、短時間・単発でも参加できる『負担の少ない参加の仕組み』の記載について、対象となる活動が分かりにくいとのご意見を踏まえ、計画本文を修正しました。 具体的には、「地域サロンや地域行事、見守り活動などにおいて」と対象を明示し、どのような活動を想定しているのかが分かるよう表現を補足しました。	修正あり
	18	まちづくり会館も拠点として活用する。ということだと思いますが、もう少し具体的にわかりやすく住民の方々に伝える必要があると思います。広報誌やチラシ、口コミなどで。まち館に気軽に行こう！と呼びかけてほしいです。	本計画では、まちづくり会館やコミュニティセンターを「困ったときだけ行く場所」ではなく、日常的に人が集い、気軽に立ち寄れる場として位置付けています。そのためには、ご意見のとおり、計画に記載するだけでなく、住民の皆さんに分かりやすく伝えていくことが重要であると考えています。 今後は、広報誌やチラシ、地域での口コミなど、さまざまな手法を通じて、まちづくり会館の役割や利用のしやすさを伝え、「気軽にやってみよう」と感じていただけるような情報発信や呼びかけについて検討してまいります。	修正なし

No	該当ページ	意見	市の考え方	計画への反映
2	18	4-1-8 地区社協や自治会など・・・役割や活動規模を見直すについて。地区社協やコーディネーターの仕事と多くなっています。一緒に見直しを考えていただきたいです。	<p>地区社協や自治会やコーディネーターの仕事が多くなっているというご指摘は、現場の実感として重要なものと受け止めております。</p> <p>第4章 4-1-8 における「役割や活動規模を見直す」という記載は、これまで積み重ねてこられた活動を否定するものではなく、人口減少や担い手不足が進む中において、活動を持続可能な形で続けていくために、役割分担や活動の進め方を整理していく必要があるという考え方を示したものです。</p> <p>今後は、地域の実情や現場の声を丁寧に伺いながら、無理のない体制づくりや役割の整理について、関係者と協力して検討してまいります。</p>	修正なし